

# 「測る」で終わらない。 未来の話をしよう。

未来をつくる。。



※小3・4成績表

## 私学進学後も輝き続けるために

中学受験塾が育てるものって何でしょうか？

志望校に合格するチカラ——合格力。

その育て方は塾によってさまざまですが、

受験塾ですから合格力を育てるのは当たり前。でも。

合格力だけでいいんですか？

進学して始まる豊かな学びの環境をフル活用しなければもったいない。進学後も、その先の高等教育で、輝き続けられる人ているように——。そのチカラを、私たちは**〈進学後学力〉**と呼んでいます。

## アタマの使い方を「見える化」

“私学進学後にも使えるチカラ”を、いま見たい。それをカタチにしようと試みているのが〈日能研全国テスト〉の成績表。子ども達がテスト問題と向き合う中で、「自分が持つ知識・技術や、問題から読み取った情報を、どんなふうに使っているか」「アタマをどのように使っているか」を、「調査力」「整理力」「推論力」「表現力」の4つのチカラに分けて表しています。

**調査力**=自分が必要とする情報を探したり、調べたりするチカラ

**整理力**=情報を目的に合わせて組み合わせたり、組み合わせを変えたりするチカラ

**推論力**=情報をもとに発想したり推測したりして、新たな情報を導き出すチカラ

**表現力**=文や図表や絵などを用いて、情報を伝達可能な形にするチカラ

大切なのは、持っている知識の量だけでなく、それを自分がどう使えるのか。

だから、

「何を知っているか」「何ができるか」「いっばいつまったアタマ<よく動くアタマ>」。

この4つのチカラは変化をしながら合格にも進学後にもつながるチカラだと考えます。

## 日能研から私学へ、未来へ

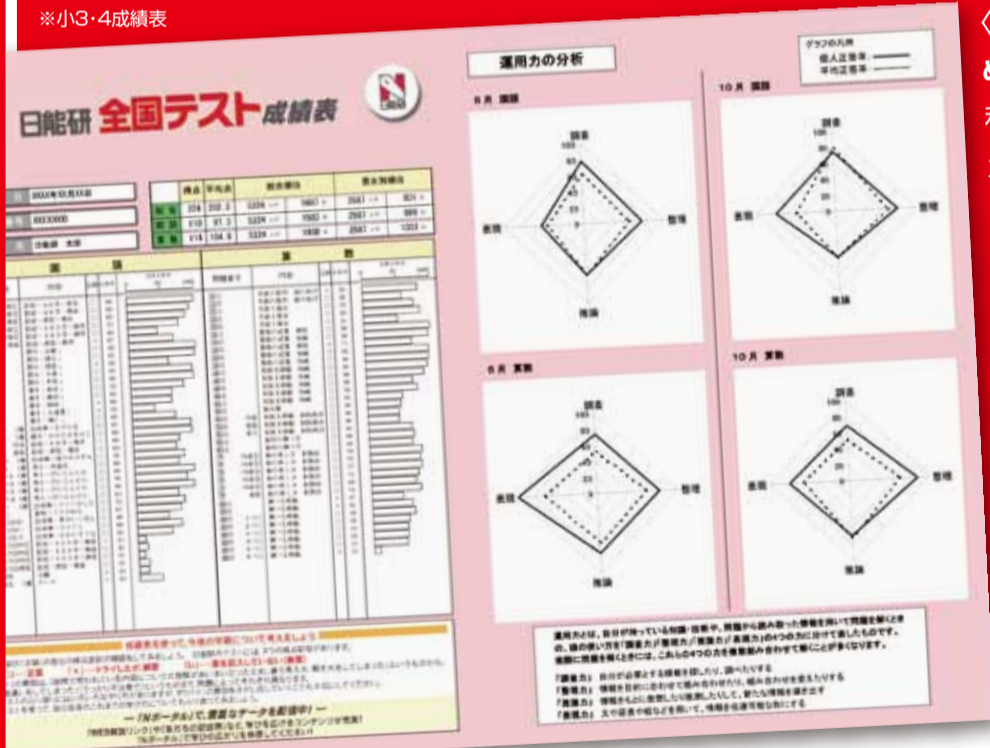
この4つのチカラを測って終わるのではありません。成績表のカタチだけを見たところで、わかることには限界があります。目盛りの大小比較で判定しないでください。「この問題ではこういうアタマの使い方ができていましたよ」「私学進学後はこういうチカラが必要ですよね」「そんなチカラを、このテストで育ててほしいんです」「こんな学びで未来をつくりましょう」と、学びが始まる材料にしたくてつくっています。〈日能研全国テスト〉は、4つのチカラを発揮しやすいはず。思わずアタマを動かしたくなるはず。だからこそ、アタマの使い方が見える成績表をつくることのできるのです。

〈進学後学力〉は、塾の学びでつくるチカラ。日能研の学びだからこそ育めるチカラ。

私学の6年間で、卒業後もずっと使える〈持続可能学力〉へと昇華するチカラ。その道は、私学を経て、高等教育へつながる学びの道。「〈進学後学力〉を担保できる合格を!」というコンセプトのもと、学んでいるからこそつながる道筋。

日能研は、子ども達の進学後、さらにその先の未来をも見つめる進学塾でありたい!

〈日能研全国テスト〉、私学進学後につながるチカラ、使ってみよう! 育てよう!



自分の学びを変える!

小学校2~5年生なら、どなたでも参加できます!

私学チャレンジ編

# 日能研 全国テスト

11月24日

小3

小4

小5

12月1日

小2

参加無料

